



野中神社

野中兼山の四女で医者として活躍した婉(えん)。誇りであった父を祀るため、父の旧臣・古模氏とともに宝永五(1708)年に建立しました。通称「お婉堂」。市指定文化財(史跡)。



高照寺 木造地藏菩薩立像

厨子(扉付きの箱)に36の段を作り、36cmの中尊と、19.2mmの像を配置。その間に6cmの小像が1,000体配列された、中世の造仏資料として貴重なものです。県指定文化財(彫刻)。



歴史人紹介

YOSHII ISAMU
吉井 勇

明治19(1886)年～
昭和35(1960)年

人間修行の日々をこの地で

明治・大正・昭和の三時代にわたり文芸界で活躍した歌人です。猪野々で隠棲したのは3年間のみでしたが、猪野々での暮らしは「人間修行の日々を過ごした」と振り返るほど、人生において最も悩み、己を見つめ直した場所でした。



深鬼荘(国登録有形文化財)

歌碑

大日寺の大杉

香美市物部町神池地区の大日寺境内にある大杉です。樹高約60m、目通り周囲約9.4m、樹齢800年と推定されています。県の指定天然記念物としては最大級となっています。



大川上 美良布神社の 銅鐸

川上様として知られる名社の社室です。雨乞い神事に使われたといわれる、高さ75.7cmと67cmの大小2基の袈裟禪文(けさだすきもん)銅鐸があります。県指定文化財(考古資料)。



ふるさと香美市の 歴史文化財

天降石
Tenkōishi

絞り罫
Shibori-hi

龍河洞

日本三大鍾乳洞の一つです。全長4kmにも及ぶ洞窟は、雨水が1億7,500万年の年月を経て石灰石を侵食したものです。弥生時代中期後半の遺跡もあります。国指定文化財(史跡・天然記念物)。

先人の面影と 歴史の物語を知る

自

然が作り上げた文化財や、数々の歴史人の築き上げた足跡が至るところに残る香美市。龍河洞は自然の雨水が石灰石を侵食した洞窟で、当時の人が生活した跡に置き忘れた土器「神の壺」が古代へのロマンをかきたてます。その他、県指定天然記念物としては最大級の大日寺の大杉など、時間が創造した自然美は圧巻です。学問の神としてあがめられる谷秦山や、

300年以上の長期にわたって物部川の水を取水し農業の発展に寄与した野中兼山、兼山の娘で医者として活躍した婉、歌人として活躍した吉井勇など、賢人との関わりも深く、その軌跡を辿ろうと、今も多くの人が訪れています。一度は廃れた塩の道を整備し、復活させる取組などもあり、文化財は色あせることなく、古の歴史を伝えてくれます。



山田堰跡

野中兼山の偉業の一つです。物部川の小田島一神母ノ木間(327m)に築かれた大規模な農業用水取入堰跡で、現在は緑地公園として憩いの場となっています。疏水百選指定。県指定文化財(史跡)。

谷秦山墓所

秦山(本名:重遠)は山崎闇斎の門人で、土佐南学の最高峰となった人物です。学問の神として信仰を集め、受験の合格祈願に訪れる人々が後を絶ちません。国指定文化財(史跡)。